

# 環境政策局予算の概要

## 1 予算編成に当たっての考え方

長引くコロナ禍や物価高騰による市民生活や事業活動への影響が著しい中において、公衆衛生の維持・向上、2050年CO<sub>2</sub>ゼロに向けた脱炭素化の加速と豊かなくらしとの両立、現下の財政状況における施策の持続可能性の確保など、本市の環境行政を取り巻く社会経済情勢は、ますます複雑・多様化している。

こうした中にあっては、公衆衛生の根幹をなすごみの収集・適正処理などの基本的な行政サービスを確実に実施することはもとより、これまでの延長線にとどまらない施策を行うことも重要である。

令和5年度は、このような認識の下、集中改革期間の最終年度として行財政改革に着実に取り組みながら、次の3つの分野を中心に施策を展開する予算案とした。

### (1) 地球温暖化対策

国からの「脱炭素先行地域」への選定を受け、京都ならではの脱炭素転換モデルを構築するプロジェクトを強力に推進するなど、ライフスタイル、ビジネス、エネルギー、モビリティの一層の脱炭素転換に取り組む。

### (2) 循環型社会の構築

徹底したプラスチックの資源循環の推進のため、令和5年4月からプラスチック製品の分別回収を開始する。また、ごみの減量・リサイクルの促進の観点も踏まえたごみ搬入手数料の改定を行うとともに、使い捨てプラスチックや食品ロスの削減にも引き続き取り組むなど、持続可能な循環型社会の実現に向けた取組を推進する。

### (3) 生物多様性保全

京都府と協働で設置・運営する生物多様性センターを、生物多様性保全を「自分ごと」として捉え、行動に移していただく契機とし、多様な主体による取組を促進する。

市民・事業者等との協働により、こうした施策を相互に連携して推進することで、SDGsやレジリエンスの理念を具現化し、「環境共生と脱炭素のまち・京都」を実現する。

## 2 主な新規・充実事業

京都市脱炭素先行地域創出事業【令和9年度まで】	326,800千円
中小事業者の高効率機器導入促進事業【令和8年度まで】	32,000千円
水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業【令和5年度まで】	
全体事業費	13,752千円（うち充実分 2,700千円）
生物多様性センター事業	6,000千円
プラスチック類の分別回収の実施	535,300千円
ごみ搬入手数料改定周知啓発事業【令和7年度まで】	72,000千円
大型ごみ収集におけるインターネット受付の導入（2月補正）	17,000千円
持込ごみ搬入における事前予約システムの導入とキャッシュレス化（2月補正）	
	140,000千円

### 3 環境政策局主要施策の概要

項目	主要施策の概要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
<環境政策局所管>	一般会計合計	15,376,000	13,648,000
1 地球環境保全対策		1,139,657	612,808
環境保全対策	環境基本計画の推進	4,987	4,525
	地球温暖化対策条例の推進 京都気候変動適応センターの運営 など	14,106	14,226
	京都市脱炭素先行地域創出事業 重点対策加速化事業 建築物の太陽光発電設備等上乗せ設置促進事業 中小事業者の高効率機器導入促進事業	326,800 <新規>	20,000 -
	再エネの普及拡大と省エネの推進 2050年CO <sub>2</sub> ゼロをめざす再エネ最大化アクション 住宅の再エネ地産地消・地域循環推進事業など	99,052	76,760 63,000
	市民による地球温暖化対策の推進 脱炭素ライフスタイル推進事業 「エコ学区」ステップアップ事業 こどもエコライフチャレンジ推進事業	60,497	63,803
	事業者による地球温暖化対策の推進 事業者の温室効果ガス排出量削減に向けた対策	11,884	14,330
	運輸部門における地球温暖化対策の推進 水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業 <充実> マンション等へのEV充電設備普及に向けたモデル構築など	13,752	19,522
	国際的な地球温暖化対策の推進 KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラム など	11,065	11,652
	施設照明設備のLED化	123,960	-
	環境影響評価	4,443	5,039

(環境政策局-1)

項目	主要施策の概要	本年度予算額 千円	前年度予算額 千円
公害対策	生物多様性保全 生物多様性センター事業 など  京都環境賞  京(みやこ)エコロジーセンター運営  ダイオキシン類モニタリング調査  大気汚染対策 大気汚染常時監視、有害大気汚染物質モニタリング調査 など  水質汚濁対策 河川水質・地下水質の常時監視、浄化槽設置補助など  騒音・振動対策 自動車騒音・道路交通振動調査など	14,599 1,217 161,892 11,786 144,574 36,199 7,955	7,984 1,217 161,892 10,518 134,442 52,947 7,906
2 ごみ処理		13,716,455	12,547,239
ごみ減量、リサイクルの推進	2Rと分別・リサイクルの促進 プラスチック類の分別回収促進事業 使い捨てプラスチック削減推進事業 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業  「京都市循環型社会推進基本計画」の進捗管理 事業者報告制度、市民モニター制度の運用など イベント等のエコ化の推進 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」 など  ごみ減量活動の推進 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減量活動の推進 廃食用油燃料化事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 廃食用油燃料化施設運営、保守管理 など  資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	69,716 316,786 135,885	76,602 309,357 137,753

(環境政策局-2)

項目	主要施策の概要	本年度予算額	前年度予算額
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの推進 資源リサイクルセンター運営、保守管理 など	643,354	624,512
	プラスチック類のリサイクルの推進 プラスチック類の分別回収の実施 中間処理施設運営、保守管理 など	691,471	403,500
	事業ごみ減量、分別・リサイクル対策 廃棄物計量装置導入支援事業 排出事業者に対する指導啓発 業者収集マンションごみの分別啓発	11,850	10,378
	ごみ搬入手数料改定周知啓発事業	72,000	-
	一般廃棄物処理業者指導	2,202	2,202
	基金積立金 家庭ごみ有料指定袋の収入相当分（製造経費等を除く） の環境共生市民協働事業基金（京都市民環境ファンド） への積立	902,800	1,118,600
ごみ収集	家庭ごみ有料指定袋制の実施 指定袋の製造、保管、配達経費	915,000	712,000
	定期、資源ごみ収集 定期収集 週2回、定曜日収集 空き缶、空きびん、ペットボトル分別収集 週1回、定曜日収集 プラスチック類分別収集 週1回、定曜日収集 小型金属類、スプレー缶分別収集 月1回、定曜日収集 ごみ収集福祉サービス（まごころ収集）等の実施	3,306,458	3,276,724
	大型ごみ収集	431,860	435,963
まちの美化	「世界一美しいまち・京都」の推進 防鳥用ケージ購入助成事業 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業 観光地等における美化・啓発活動 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援	31,228	24,026

項目	主要施策の概要	本年度予算額	前年度予算額
	不法投棄・散乱ごみ対策等 観光地等における散乱ごみ対策 地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与 不法投棄ごみ収集 など	千円 109,036	千円 105,240
クリーンセンター運営・埋立地管理	クリーンセンター運営 焼却炉運転、残灰処理、保守管理、南部クリーンセンター環境学習施設の運営など	4,647,136	4,059,693
	北部クリーンセンター関連施設運営	52,198	48,959
	埋立地管理 東部山間埋立処分地等運営	604,279	580,970
クリーンセンター等整備	クリーンセンター焼却炉等改修	81,000	-
埋立処分地整備	東部山間埋立処分地整備 進入道路維持補修工事、雨水流入対策工事など	88,755	60,438
	広域最終処分場建設負担金	43,120	39,288
3 廃棄物適正処理対策		48,356	39,716
産業廃棄物等適正処理	産業廃棄物に関する資源循環の推進 産業廃棄物の処理に対する正しい理解の促進など	2,087	1,912
	廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査、監視パトロールなど	13,897	14,332
	廃棄物処理業者等許可・指導 廃棄物処理法及び自動車リサイクル法関連許可・指導など	7,415	7,516
	大岩街道周辺地域対策 岡田山撤去関連事業など	4,957	5,956
4 し尿処理		471,532	448,237
し尿収集処理	収集処理費など	329,633	317,186
公衆トイレ等維持管理	公衆トイレ清掃・維持管理など	131,939	120,431
	観光トイレ制度	9,960	10,620

(環境政策局-4)

項目	主要施策の概要	本年度予算額	前年度予算額
	基金積立金の状況	千円	千円
	基金積立金 環境共生市民協働事業基金 公共施設等整備管理基金	903,949	1,119,810
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用一覧		
	(1) 環境政策局の活用事業（再掲）	1,126,200	
	2 Rと分別・リサイクルの促進 プラスチック類の分別回収促進事業 使い捨てプラスチック削減推進事業 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 イベント等のエコ化の推進 環境施設見学会「ごみ減量エコバスター」 など	71,700	
	ごみ減量活動の推進 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減量活動の推進 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 など	102,900	
	資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	110,800	
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの推進	18,700	
	プラスチック類のリサイクルの推進	663,200	
	「世界一美しいまち・京都」の推進 防鳥用ケージ購入助成事業 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援	22,400	
	地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	1,400	
	再エネの普及拡大と省エネの推進 2050年CO <sub>2</sub> ゼロをめざす再エネ最大化アクション	63,500	
	水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業	300	
	南部クリーンセンター環境学習施設の運営	71,300	

(環境政策局-5)

項目	主要施策の概要	本年度予算額	前年度予算額
		千円	千円
	(2) 環境政策局以外の活用事業（再掲）	59,200	
	森の力活性・利用対策 ～地球温暖化防止森林吸収源対策～（産業観光局）	56,000	
	住宅の省エネルギー化推進（都市計画局）	3,200	
	(3) 京都市民環境ファンドへの積立	70,000	
	最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野などへの 中長期的な活用に向けた計画的な積立		
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用額	1,255,400	
	合計 (1) + (2) + (3)		
	京都市民環境ファンド（有料化財源の積立分）の令和5年度 末残高見込	180,005	
	最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野などへの 中長期的な活用に向けた計画的な積立分	180,000	
	指定袋製造経費の入札減等を次年度以降に活用するため の積立分	5	

